

ディスプレイスタンド

(全自動昇降及び回転ディスプレイスタンド)

型番:T17-ALB9.3

取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、適切に保管してください。

※注意:取扱説明書を読まずに取り付けしないでください。

目次

1.ご注意.....	1
2.製品仕様.....	1
3.付属品.....	1
4.取付方法.....	2
5.使用方法.....	9
6.その他の事項.....	10
7.よくある質問.....	10
8.故障処理.....	11
9.注意事項.....	11
10.保証カード.....	12

1.ご注意

本製品を取扱/使用する前に、この取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の注意事項の違反によって引き起こされた故障や損失は、メーカーの保証対象外であり、責任を負いません。

すべての書類は安全な場所に保管してください。ご不明な点がございましたら、カスタマーサービスにお問い合わせください。

2.製品仕様

製品名:ディスプレイスタンド

電源:USB DC 5V 0.2A

使用可能ディスプレイサイズ:10-36インチ

移動スピード:2-32cm/min(4ギアあり)

総重量:10.4kg

包装サイズ:545x240x270mm

型番:T17-ABL9.3

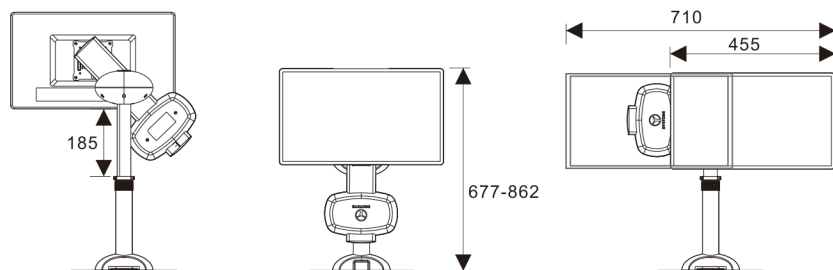
消費電力:1.0W

耐荷重範囲:2.3-9.3kg

移動スピード調整:強、中、低(ギア)

本体重量:9.6kg

高さ伸縮範囲:185mm



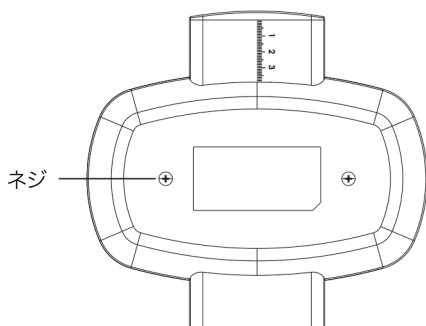
製品の伸縮範囲の図

3.付属品

- ・底板
- ・ホース
- ・クレーンスケール
- ・重量付加用プレート
- ・ディスプレイ掛け板ネジ x 8 (M4x10、M4x6にそれぞれ4つ)
- ・ディスプレイ掛け板
- ・ドライバー
- ・不織布バッグ
- ・重量付加用プレートのネジ

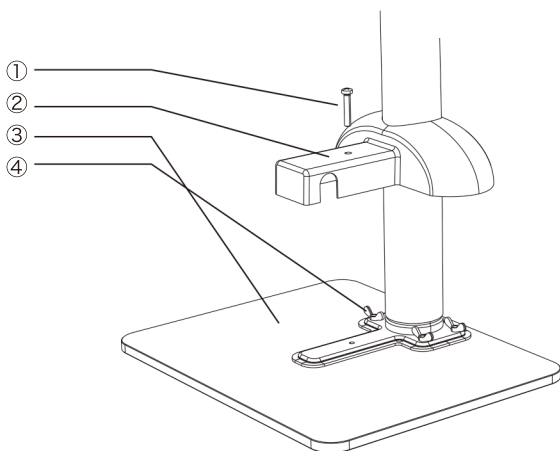
4.取付方法

取り付ける前にネジを少し緩め、カウンターウェイトボックス全体を回転アームから引き抜いてください。(カウンターウェイトボックスは後で使用します。)



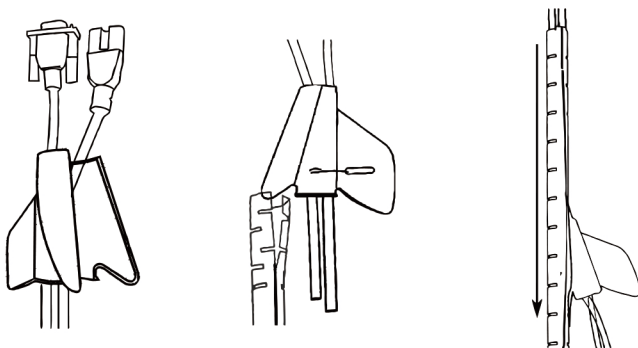
4-1.ベースの取付

- ①ネジを取り外します。
- ②下部の底板を持ち上げます。
- ③底板の蝶ナットを取り外し、底板保護フィルムをはがします。
- ④ブラケットをネジに合わせて底板に入れて、蝶ナットで固定します。

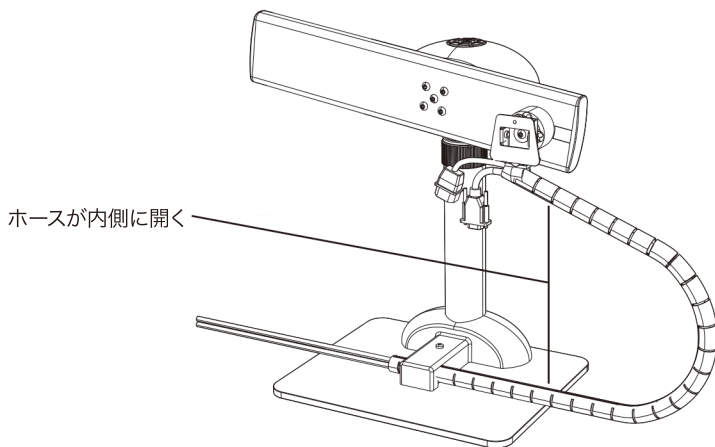


4-2.ホースの取付

- ①クリップを開き、ディスプレイの電源ケーブルと映像ケーブルをクリップに挿入します。
- ②ホースの一方の端を開き、電源ケーブルと映像ケーブルをクランプするクリップの先端をホースに挿入します。
- ③クランプをホースに沿って引き下げ、電源ケーブルと映像ケーブルをホースに取り付けます。

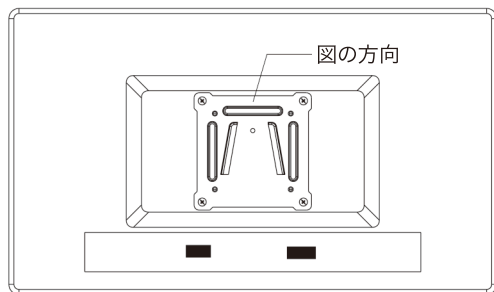


- ④ホースを取り付け、図のように上端を固定し、下端を固定した後、ケーブル全体をカバーで覆います。



4-3.ディスプレイ掛け板の取付と計量

- ①元のディスプレイスタンドを取り外します。
- ②図の方向にディスプレイ掛け板を取り付けます。(M4x10、M4x6、2つの規格が利用可能です。)
- ③ディスプレイを不織布バッグに入れ、ディスプレイの重量を計量し、データを記録します。



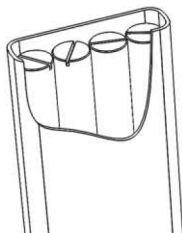
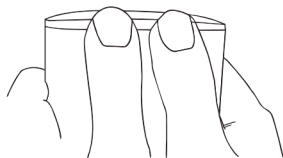
※注:ディスプレイの背面に取り付け穴がない場合は、穴のないディスプレイの部品を購入する必要があります。

※注意:機械が正常に動作するためにはカウンターウェイトを調整する必要があります。

詳細については、4-4および4-5を参照してください。

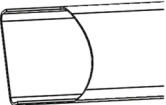

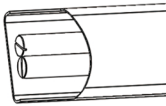
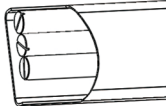
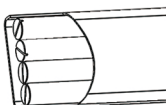
4-4.カウンターウェイトバーの取付

- ①回転アームを両手で持ち、エンドキャップを上押し、エンドキャップを取り外します。
- ②付属のドライバーを取り出し、内側のカウンターウェイトバーを反時計回りに回して緩めます。
- ③回転アームをゆっくりと下に回し、自然に落下する内側のカウンターウェイトバーを手でキャッチします。(回転アームを回転させるときは、怪我をしないように回転アームの開口部を手で覆ってください。)

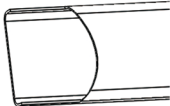
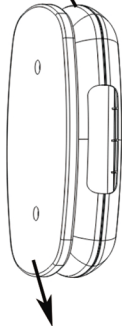
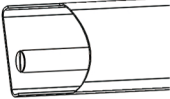
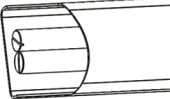

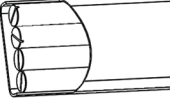


④カウンターウェイトバーの数は、次の表のパラメータに従ってディスプレイの重量に応じて選択し、それに応じて調整してから、エンドカバーを閉じる必要があります。

△2.3-5.8kgディスプレイ用の内側カウンターウェイトバーの数と外側カウンターウェイトの取り付け位置の表

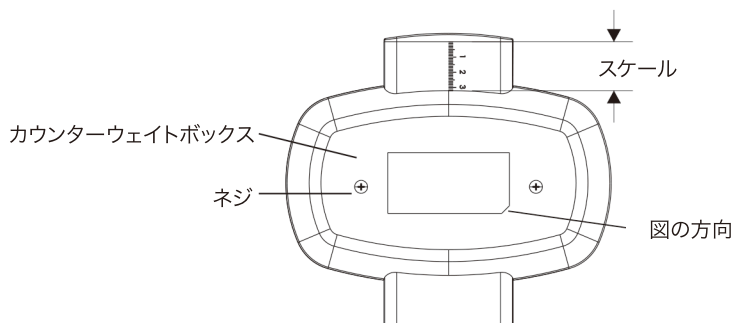
ディスプレイ重量 (kg)	カウンターウェイト位置 (mm)	内側カウンターウェイトバーの数	外側カウンターウェイト
2.3	60	 <p>なし</p>	<p>カウンターウェイトボックス</p> 
2.4	53		
2.5	46		
2.6	39		
2.7	32		
2.8	25		
2.9	18		
3	11		
3.1	4		
3.2	48		
3.3	40		
3.4	32		
3.5	24		
3.6	16		
3.7	8		
3.8	51	 <p>2</p>	
3.9	44		
4	37		
4.1	29		
4.2	21		
4.3	14		
4.4	6		
4.5	48		 <p>3</p>
4.6	40		
4.7	33		
4.8	25		
4.9	18		
5	11		
5.1	4	 <p>4</p>	
5.2	47		
5.3	40		
5.4	33		
5.5	25		
5.6	16		
5.7	9		
5.8	2		

△2.3-5.8kgディスプレイ用の内側カウンターウェイトバーの数と外側カウンターウェイトの取り付け位置の表

ディスプレイ重量 (kg)	カウンターウェイト位置 (mm)	内側カウンターウェイトバーの数	外側カウンターウェイト
5.9	23	 <p>なし</p>	 <p>カウンターウェイトボックス</p> <p>重量付加用プレート</p> <p>※重量付加用プレートを取り付けるときは、カウンターウェイトボックスからネジを取り外し、付属の重量付加用プレートのネジと交換してください。</p>
6	20		
6.1	17		
6.2	14		
6.3	11		
6.4	8		
6.5	5		
6.6	23	 <p>1</p>	
6.7	20		
6.8	17		
6.9	14		
7	11		
7.1	8	 <p>2</p>	
7.2	5		
7.3	21		
7.4	18		
7.5	15		
7.6	12		
7.7	9		
7.8	6		
7.9	24	 <p>3</p>	
8	21		
8.1	18		
8.2	15		
8.3	12		
8.4	9		
8.5	6		
8.6	23	 <p>4</p>	
8.7	20		
8.8	17		
8.9	14		
9	11		
9.1	8		
9.2	5		
9.3	2		

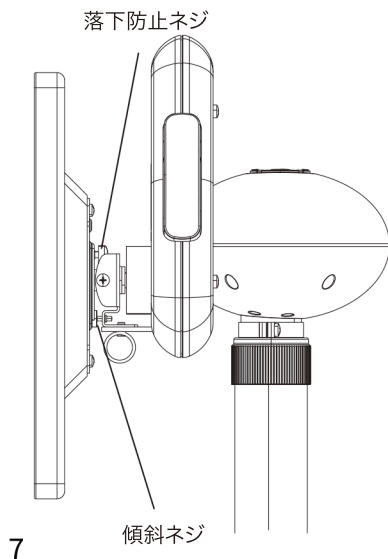
4-5.カウンターウェイトボックスの取付

カウンターウェイトボックスを図の方向に回転アームに入れ、p5-p6の表に従ってスケールに合わせて調整し、ネジを締めます。



4-6.ディスプレイの取付

- ①ディスプレイを取り付けます。
- ②落下防止ネジを締めます。
- ③傾斜ネジを調整して、ディスプレイが机に対して垂直になるようにします。



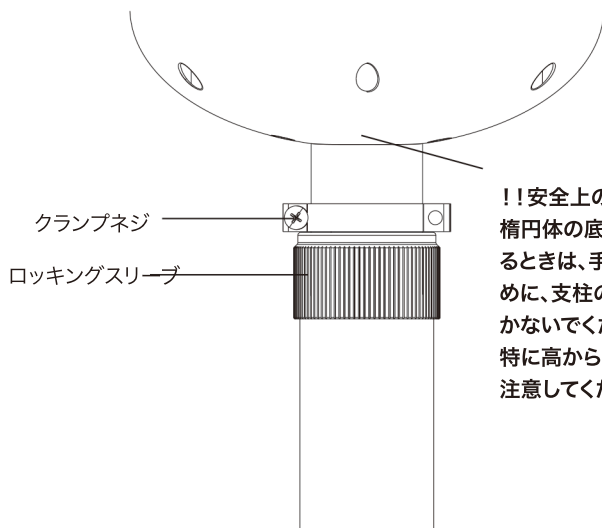
4-7.ディスプレイスタンドの高さの調整

- ①クランプネジを緩めます。
- ②ロックingsリーブを反時計回りに緩めます。
- ③楕円体の底を両手で適切な高さまで持ち上げます。
- ④ロックingsリーブを時計回りに締めます。
- ⑤クランプをロックingsリーブの上端近くに置き、ネジを締めます。

※ロックingsリーブは二次ロック構造を持っています。

ロックingsリーブを締めている状態から緩めると、回す感覚が「固い→軽い→固い→軽い」と変化します。

場合によっては、かなり固く感じる場合がございます。



!!安全上の注意!!

楕円体の底を両手で持ち上げるときは、手を挟むことを防ぐために、支柱の伸縮位置に手を置かないでください。

特に高から低に変更するときは注意してください!!

5.使用方法

①USBケーブルはパソコンのUSBポート/家庭用コンセントに接続してください。

②調整可能な4つの速度:

「FAST」ボタンを押すと、回転速度が速くなります。

「SLOW」ボタンを押すと、回転速度が遅くなります。

(速度は表示灯の点滅速度で判断できます。)

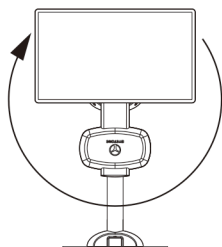
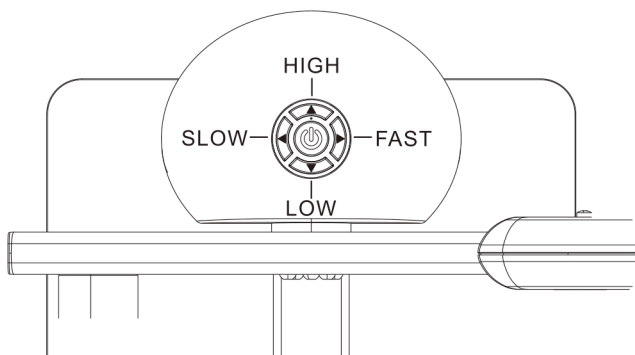
③3つのスイング範囲:

低ギア:「LOW」ボタンを2回押します。

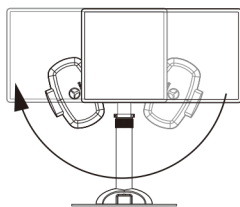
中ギア:「LOW」ボタンを2回押し、「HIGH」ボタンを1回押します。

強ギア:「HIGH」ボタンを2回押します。

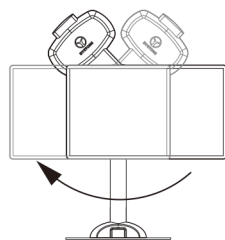
(強、中、低の3つのギアのスイング振幅は次のとおりです)



強ギア



中ギア

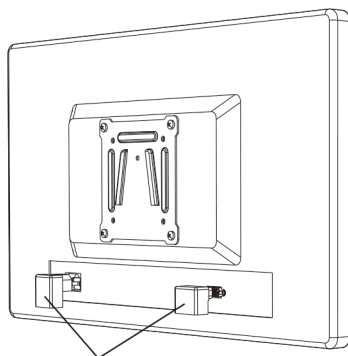


低ギア

6.その他の事項

※ディスプレイの電源ケーブルと映像ケーブルがスタンドの動きを妨げている場合は、どうすればよいですか？

別途、方向変換アダプターをお買い求めになり、ケーブルがスタンドの動きを妨げないようアダプターをご使用ください。



方向変換アダプター

7.よくある質問

Q1:ディスプレイスタンドを使用する初心者は何に注意を払う必要がありますか？

初心者は最初にディスプレイスタンドの使用に慣れる必要があります。使い始めのころには、低ギアを選択することをお勧めします。低速ギアを使用することにより、頸椎の動きがディスプレイスタンドの使用に徐々に適応していきます。

Q2:頸椎の不快感は？

一部のユーザーは、最初に製品を使用したときに、頸椎に不快感を感じる場合があります。普段運動をしていない人がいきなりスポーツに参加するようなもので、それに慣れるまでには数日かかります。これは正常な現象です。

Q3:日常の表面の清掃はどのように行いますか？

①製品の表面を掃除するときは、機械の電源を切り、回転アームの一端を安定させてから拭き取ってください。

②布は柔らかい生地のもを使用してください。砂やその他の硬い異物が付着している場合は、表面を傷つけないように軽く落としてから拭き取ってください。

③製品のホコリは、湿らせた布や家庭用クリーナーで拭くことができます。水滴が製品に流れ込んで誤動作を引き起こすのを防ぐために、固く絞った布で拭いてください。

8.故障処理

Q1:ディスプレイスタンドが機能しない場合はどうすればよいですか？

- 1.ディスプレイスタンドの表示灯が点灯しているか、スイッチボタンが点灯しているかを確認してください。
- 2.ディスプレイスタンドのUSB電源インターフェイスが接続されているかどうか、およびコンピュータホストの電源がオンになっているかどうかを確認してください。
- 3.ディスプレイスタンドの動きを妨げる障害物がないか確認してください。
- 4.ディスプレイスタンドのバランス状態:ディスプレイの重量、内部カウンターウェイトバーの数、カウンターウェイトボックスの位置などが、取り付け位置の表の値と一致しているかどうかを再確認してください。

Q2:ディスプレイが特定の位置に回転すると、画面がちらついたり、黒い画面が表示されません。

ディスプレイが回転している状態ですので、電源ケーブルや映像ケーブルのインターフェイスに障害物や偶発的な緩みが発生する場合があります。各インターフェイスをよく確認して、しっかりと取り付けてください。

Q3:ディスプレイが最高点まで実行されたときに、画面にコンテンツが表示されないのはなぜですか？

小さな視野角のディスプレイだけでは、高い位置で画面がはっきり見えないという現象が見られます。小さな視野角のディスプレイは、4～5年前のモデルによく見られます。現在、流通しているディスプレイは視野角が大きなものがほとんどです。ディスプレイを最高点でご使用される場合は、視野角が大きいディスプレイに交換することをお勧めします。

!!警告!!

ディスプレイを取り外すときは、ユーザーはディスプレイスタンドのディスプレイを最高点に移動させる必要があります。ディスプレイを取り外すとき、カウンターウェイトボックスは自動的に下部の安定した状態を維持します。最高点に移動せずに取り外しを行うと、機械がバランスを崩し怪我をする恐れがあります。

9.注意事項

- ・ご使用前に、使用電圧が本機に記載されている電圧と同じかどうかをご確認ください。
- ・感電の恐れがありますので、濡れた手でUSBプラグを抜き差ししないでください。
- ・本製品を使用する前に、USBプラグやUSBケーブルが破損していないか確認してください。破損している場合は、危険を回避するために、製造元または製造元の指定された担当者に連絡して交換してください。
- ・内部部品の損傷を防ぐため、激しく動かしたり、回転アームを素早く回転させたりしないでください。
- ・機械の運転中は、部品の損傷を防ぐため、手で回転アームを回さないでください。
- ・お子様の手の届かないところに保管してください。

10.保証カード

Take-one collection ディスプレイスタンド保証書			
お客様	お名前		保証期間:ご購入日より6ヶ月
	ご住所	〒	テイクワンテクノロジー株式会社 〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条 西7丁目1-15あおいビル
	電話番号		お問い合わせ先: customer@take1tech.com
	ご購入日	年 月 日	お問い合わせLINE: @547dyshh(お問合せ可能)



- ・保証期間内に正常な使用状態でのご使用の場合に限り、品質を保証しております。
- 万一、保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、上記のお問い合わせ先にご連絡ください。
- ・次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
 - (1)保証カードまたは購入履歴が分かるものをご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱いの不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送、移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
- ・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- ・本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- ・本製品は人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器、システムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- ・保証期間外の修理費用は往復送料含めお客様ご負担となります。
- ・保証カードは再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ・保証カードは日本国内においてのみ有効です。



@take1tech



@take1tech



@takeonetech



take1tech🔍



テイクワンテクノロジー🔍